

# 会 社 説 明 会

平成16年12月3日

七十七銀行

# 目 次

## 1. 平成16年度中間決算

- 損益概況…………… 1
- 主要勘定・利回・利鞘…………… 2
- 自己資本の状況…………… 3

## 2. 資産の状況

- 金融再生法開示債権の状況…………… 4
- 債務者区分の遷移状況…………… 5
- 与信費用の推移…………… 6

## 3. 主要経営施策

- 法人取引の推進
  - 《貸出業務への集中》…………… 7
  - 《貸出ポートフォリオの質的向上》… 8
  - 《中小企業金融の再生に向けて》… 9
- 個人取引の推進
  - 《消費者ローンの増強》…………… 10
  - 《預り資産の増強》…………… 11
- 収益力の強化
  - 《資金運用力の強化》…………… 12
  - 《役務収益の増強／経費の削減》… 13

## 4. 今後の展望

- 平成16年度損益予想…………… 14
- 中期経営計画基本目標の状況…………… 15
- 次期中期経営計画に向けて…………… 16

1. 平成16年度中間決算

# 損 益 概 況

(単位：億円、%)

	15年中間期	16年中間期	前中間期比	
			増減額	増減率
業 務 粗 利 益	429	420	▲9	▲2.0
資 金 利 益	377	372	▲5	▲1.5
役 務 取 引 等 利 益	51	52	1	
国 債 等 債 券 損 益	1	▲2	▲3	
経 費	291	281	▲10	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	138	139	1	1.2
一般貸倒引当金繰入額	▲44	(注) —	▲44	
業 務 純 益	182	139	▲43	▲23.5
臨 時 損 益	▲51	▲8	43	
株 式 等 関 係 損 益	▲0	▲2	▲2	
貸 出 金 償 却 等	51	(注) 4	▲47	
経 常 利 益	131	131	0	0.4
特 別 利 益	2	(注) 10	8	
特 別 損 失	2	14	12	
法人税、住民税等(調整額含む)	67	53	▲14	
中 間 純 利 益	64	74	10	15.4

## 資金利益

有価証券利息増収を背景として資金利益は、減益幅が前中間期比1.5%と縮小。底入れの兆し。

## 業務純益

経費の削減により、一般貸倒引当金繰入前業務純益は、10年中間期以来6期ぶりの増益。

自己査定基準に基づく所有不動産の償却額を計上

## 中間純利益

与信費用の減少等により、中間純利益は前中間期比15.4%の増加となり、14年中間期以降3期連続の増益。

(注) 16年中間期は、一般貸倒引当金取崩額が個別貸倒引当金純繰入額を上回るため、その差額を特別利益に計上

## 主要勘定・利回・利鞘

### ■ 主要勘定(平残)

(単位：億円、%)

	15年中間期	16年中間期	前中間期比 増減率
貸出金	30,838	30,791	▲0.2
(コア貸出金)	(29,293)	(28,983)	(▲1.1)
事業性貸出	15,107	14,093	▲6.7
消費者ローン	6,376	6,539	2.6
(住宅ローン)	(5,606)	(5,799)	(3.4)
スプレッド貸出	5,397	5,979	10.8
有価証券	16,111	17,009	5.6
国債	9,094	8,701	▲4.3
社債	3,219	4,206	30.7
株式	644	648	0.6
預金+譲渡性預金	48,116	49,034	1.9
個人預金	32,365	33,171	2.5
法人預金	11,534	11,741	1.8

### ■ 利回・利鞘

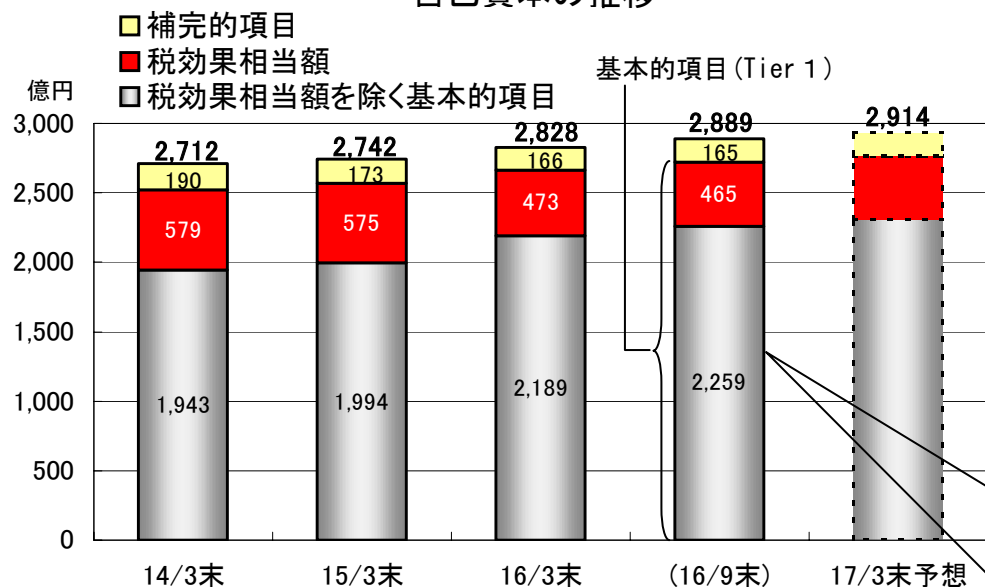
(単位：%)

	15年中間期	16年中間期	前中間期比 増減
貸出金利回	1.86	1.78	▲0.08
(コア貸出金利回)	(1.95)	(1.89)	(▲0.06)
有価証券利回	1.24	1.24	0.00
預金等利回	0.04	0.03	▲0.01
資金スプレッド	1.51	1.46	▲0.05
総資金利鞘	0.30	0.31	0.01

(注) コア貸出金は、預金保険機構・財務省向け貸出金およびローンパーティシペーションを除いた貸出金

# 自己資本の状況

自己資本の推移

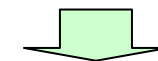


(注) 税効果相当額は、その他有価証券の評価差額に係る繰延税金負債との相殺前の繰延税金資産

- ◆ 自己資本比率は10.90%  
17年3月末には11%台を見込む
- ◆ Tier 1比率は10.27%  
17年3月末には10%半ばを見込む

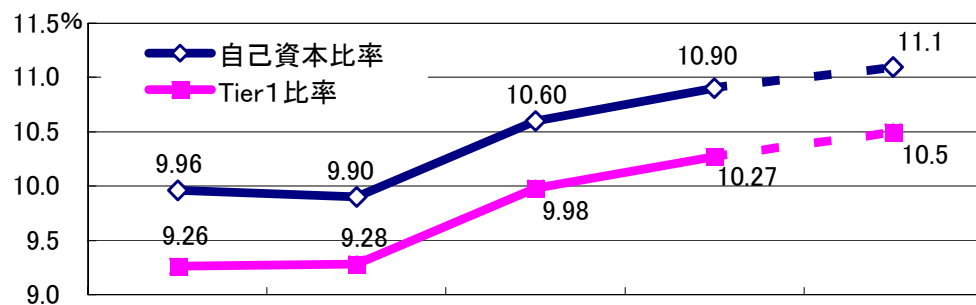
税効果相当額のTier 1に対する割合

$\frac{17.1\%}{10.27\%}$



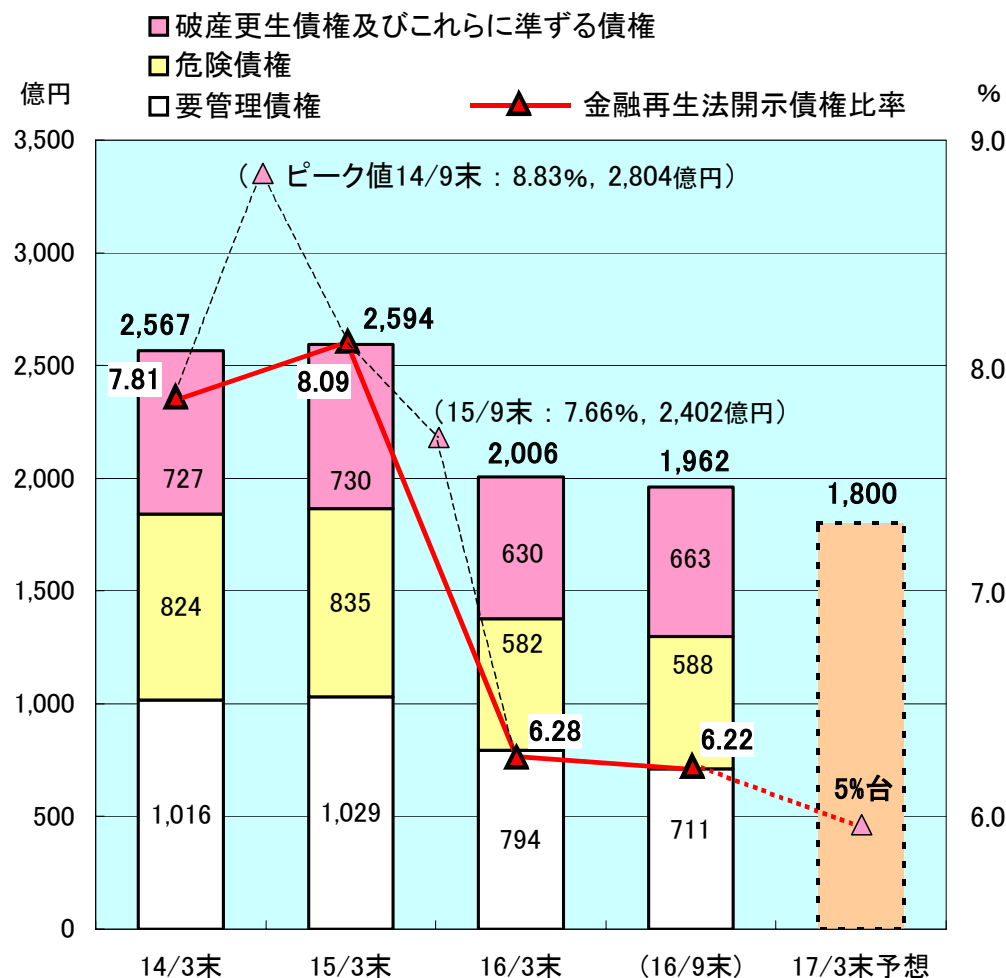
税効果相当額除きの自己資本比率

$\frac{10.90\%}{1.171}$



# 金融再生法開示債権の状況

金融再生法開示債権の推移



◆金融再生法開示債権ベースの不良債権は14年9月末をピークに減少、17年3月末には不良債権比率5%台へ  
 (部分直接償却を行った場合は4%台へ)

◆保全率は80%台を維持

保全状況

(16年9月末) (単位: 億円、%)

	保全額	保全額			保全率
		優良担保等	不動産等	引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	663	62	288	313	100.0
危険債権	436	47	232	157	74.2
要管理債権	486	11	394	81	68.3
合計	1,585	120	914	551	80.8

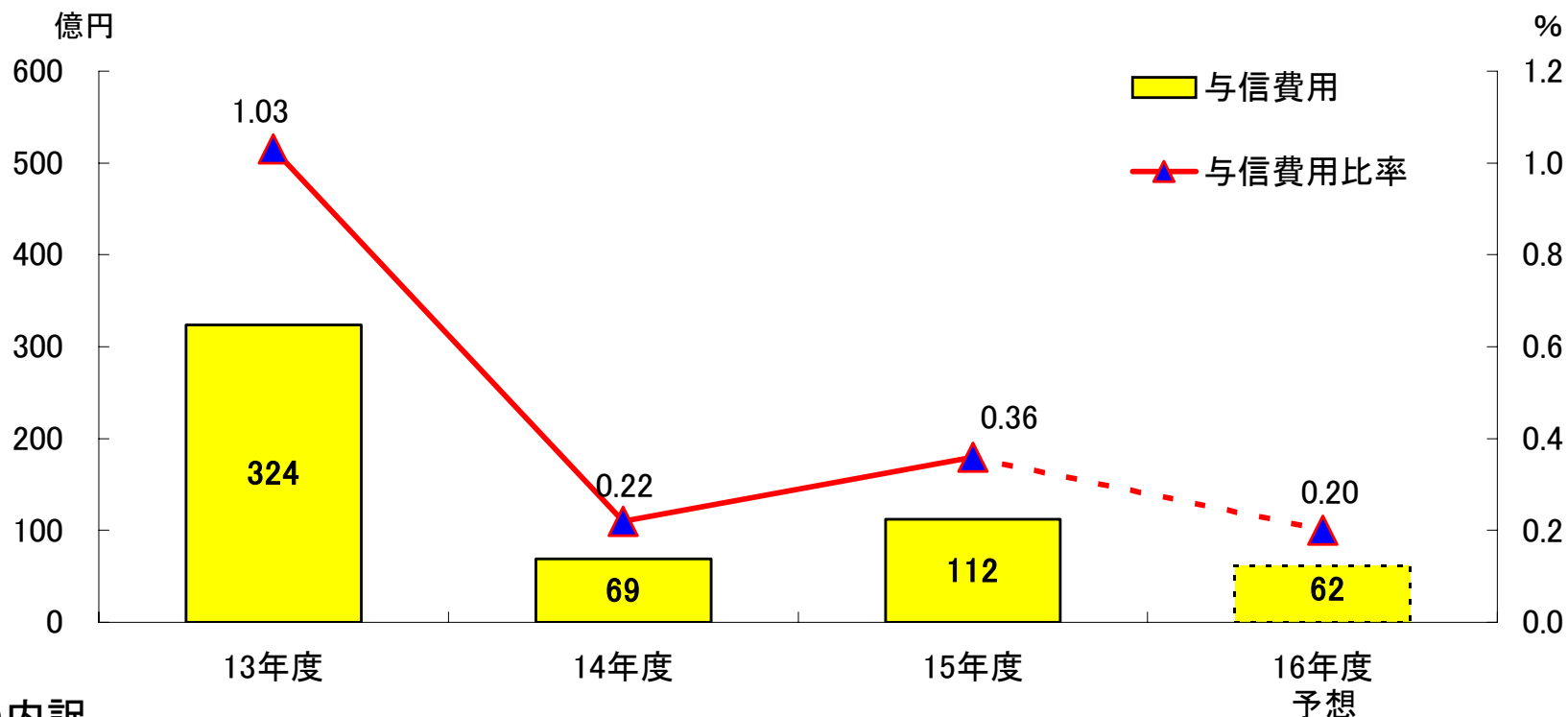
## 債務者区分の遷移状況

(単位：億円)

		16年9月末時点の債務者区分							その他
		破綻先	実質破綻先	破綻懸念先	要注意先		正常先・ 地公体		
					要管理先	要管理先 以外 の 注意先			
16年3月末債務者区分別与信額	破綻先	224	211	—	0	—	0	—	13
	実質破綻先	405	7	381	1	—	0	0	16
	破綻懸念先	582	2	46	520	1	2	1	10
	要注意先 要管理先	1,239	5	16	49	1,087	27	8	47
	要注意先 要管理先 以外 の 注意先	3,584	24	5	26	55	3,072	323	79
	正常先・ 地公体	25,769	5	5	5	5	258	24,773	718

- (注) 1. 与信額は、16年3月末の貸出金および支払承諾見返について記載  
2. 16年3月末の債務者区分別与信額を16年9月末時点の債務者区分別に分類  
3. 「その他」は、全額回収・バルクセール等により16年9月末の残高がゼロとなった先

## 与信費用の推移



## ◆与信費用の内訳

(単位: 億円)

	13年度	14年度	15年度	(注) 中間期	16年度 予想
一般貸倒引当金繰入額	75	▲ 9	▲ 60	▲ 65	▲ 88
不良債権処理損失	249	78	172	60	150
（うち債権売却損）	(4)	(28)	(63)	(2)	(N.A.)
合計	324	69	112	▲ 5	62

(注) 損益計算書上は、一般貸倒引当金取崩額と個別貸倒引当金純繰入額の差額 (10 億円) を特別利益に計上



## 法人取引の推進 《貸出業務への集中》

### ■ 地元中堅・中小企業向け貸出金

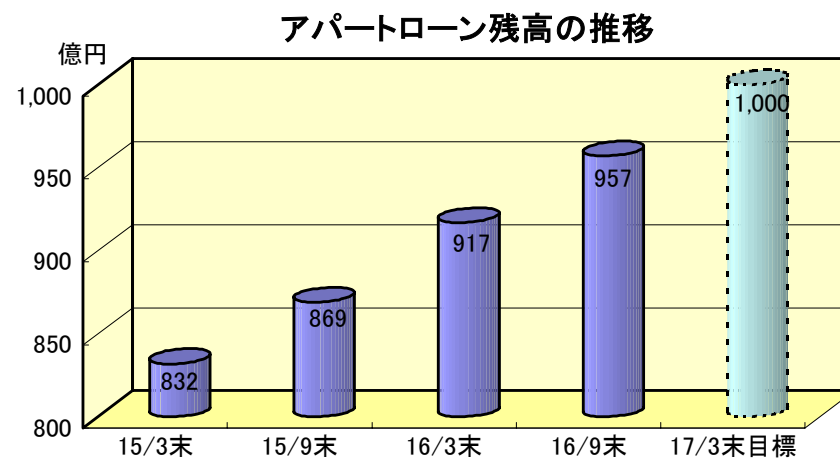
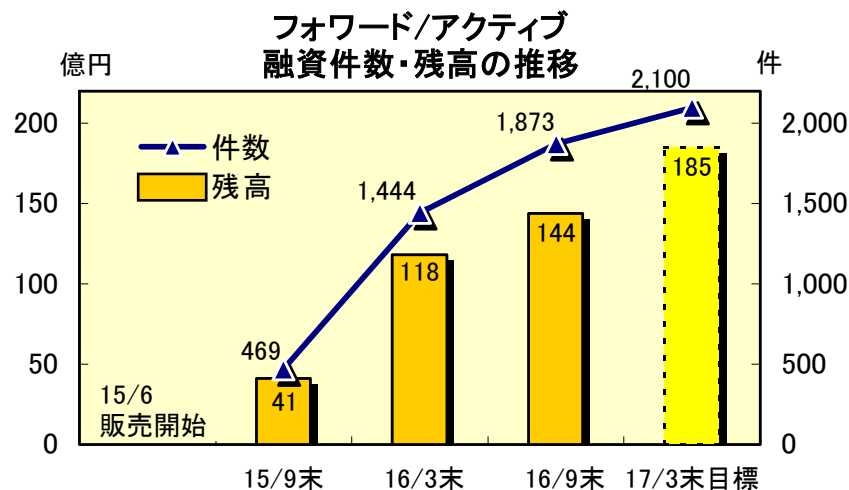
- ◆ 77パートナーズスペシャルファンド
  - ☞ 高格付企業向け、期間限定販売
  - … 第一回 (16/6~7) : 総額 100 億円完売
  - … 第二回 (16/9~12) : 総額 200 億円販売中
- ◆ 77ビジネスローン〈フォワード30〉  
〈アクティブ30〉
- ◆ 77ビジネスローン〈アクティブ10〉
- ◆ 税理士会との提携によるローン推進
  - ☞ 対象商品の金利優遇等 (16/12)
- ◆ 新規貸出先獲得運動

既存先の  
シェアアップ

新規先の開拓

### ■ 大企業向け貸出金

- ◆ シンジケートローン
  - ☞ アレンジャー、エージェント業務に注力
  - 16/9 末 : 750 億円 → 17/3 末 : 850 億円
- その他貸出金等
  - ◆ アパートローン ☞ 商品性の改正 (16/11)
  - ◆ 私募債 ☞ 推進対象先の拡大
  - ◆ PFI ☞ 地公体、事業主体と連携し推進



## 法人取引の推進 《貸出ポートフォリオの質的向上》

### ■ 貸出金利回の向上

- ◆プライシングの徹底による利鞘の拡大
  - ☞ワンベシスアップ運動（貸出金利息収入増強運動）
    - …16/下増収目標：1.5億円
- ◆個社別取組方針の強化による貸出金の増強
- ◆ビジネスローンの推進
  - …16/上平均実行利回：3.95%

### （参考）短期貸出金の平均利回の推移

（単位：％）

	15/3 末 (A)	15/9 末	16/3 末	16/9 末 (B)	(B)-(A)
正常先	1.99	2.01	2.00	2.01	0.02
要注意先	2.44	2.55	2.61	2.65	0.21
正常先+要注意先	2.18	2.23	2.24	2.25	0.07

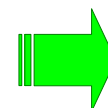
（注）短プラ基準短期貸出金のみ

### ■ 取引先経営改善支援の強化

- ◆コンサルティング機能の発揮
  - ☞債務者区分ランクアップ対象先に対する「ランクアップ活動」の展開

#### ＜平成16年度上半期ランクアップ活動状況＞

	(先数)／与信額
要 管 理 先	(255)／1,097
要管理先以外の要注意先	(595)／2,387
合 計	(850)／3,484



（単位：先、億円）

ランクアップ内容	(先数)／与信額
要管理先から上位区分へ	(10)／28
要管理先以外の要注意先から正常先へ	(47)／221
合 計	(57)／249

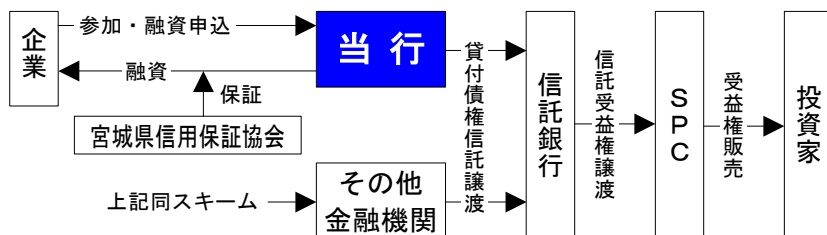
（注）対象先は、与信残高1億円以上の要管理先を含む「要注意先」

## 法人取引の推進 《中小企業金融の再生に向けて》

### ■ 宮城県CLOの募集・実行 (16/7)

◆ 複数県連携広域CLOへの参加

…当行取扱実績：88件／23億円



### ■ 日本政策投資銀行との協調

◆ 「業務協力協定」の締結 (15/10)

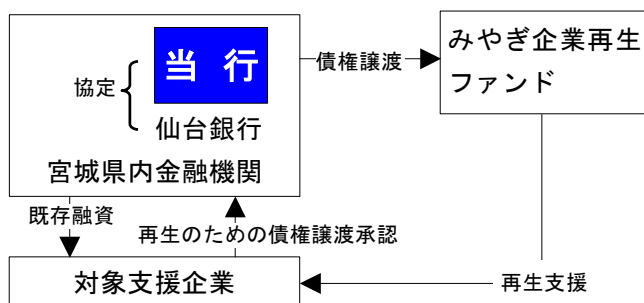
- ☞ 知的財産権・技術の評価、優良案件の発掘等
- ☞ ベンチャー企業向け業務
- ☞ 事業再生関連業務

連携強化

◆ 地元中堅企業の事業再編資金に対しシンジケートローン  
を組成 (16/7)

### ■ みやぎ企業再生スキームの創設 (16/9)

- ◆ 宮城県の「緊急経済産業再生プラン」との連携
- ◆ 仙台銀行と協定締結、県内他行にも参加を呼びかけ
- ◆ 企業再生ファンドの活用



### ■ ベンチャー向け融資制度の拡充 (16/8)

◆ 研究開発型中小企業向け「77ニュービジネス支援資金」  
の融資対象の拡充

- ☞ 目的：東北経済産業局の「東北産業クラスター計画」の支援
- ☞ 内容：上記計画の研究開発支援制度対象企業に対するつなぎ資金（担保不要、第三者保証人不要）

## 個人取引の推進 《消費者ローンの増強》

### ■ 住宅ローン

残高 6,000 億円の早期達成を目指す

- ◆ ローンセンターの強化～本部組織への取込み (16/4)
  - ☞ 優良住宅業者との連携強化
  - ☞ 一部ローンセンターの日曜営業定期化 (16/10)
- ◆ 商品内容の拡充
  - ☞ 付帯保険付住宅ローンの推進
    - …がん保障特約、失業信用費用保険 (16/7 開始)
  - ☞ リフォームローン商品内容の拡充 (16/12)
  - ☞ 特別金利住宅ローンの取扱期限延長 (~17/3)
    - …販売総額を 500 億円に拡大

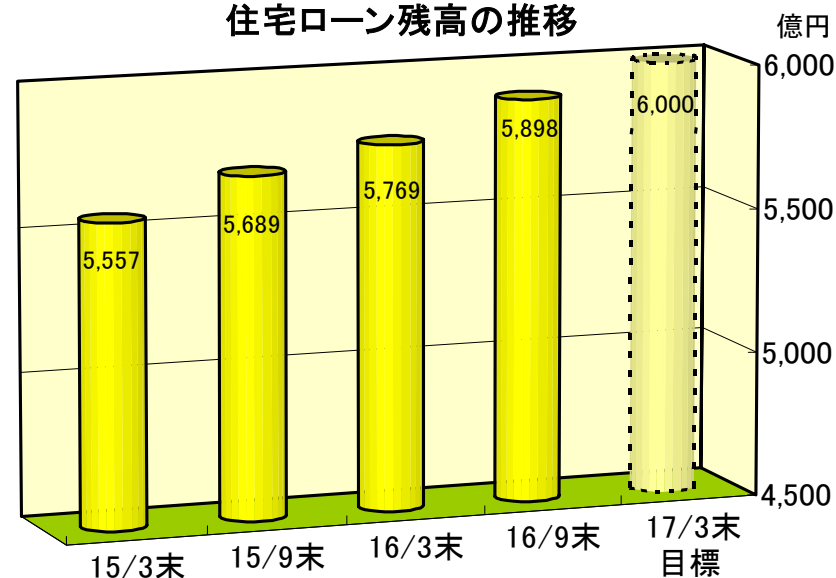
### ◆ 金利優遇の継続

### ■ 無担保ローン

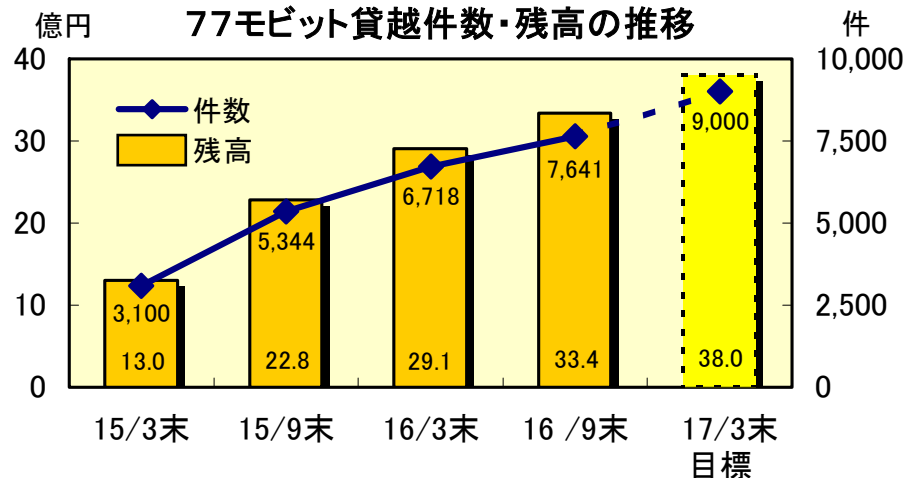
高利回商品の推進

- ◆ フリーローンの商品性拡充 ▲
  - ☞ 「フリープランワイド」販売開始 (16/10)
    - …幅広い顧客層への無担保ローンの展開
- ◆ カードローン「77モビット」▶
  - …ダイレクトチャネルの活用
  - …マスプロモーションにより展開

住宅ローン残高の推移



77モビット貸越件数・残高の推移

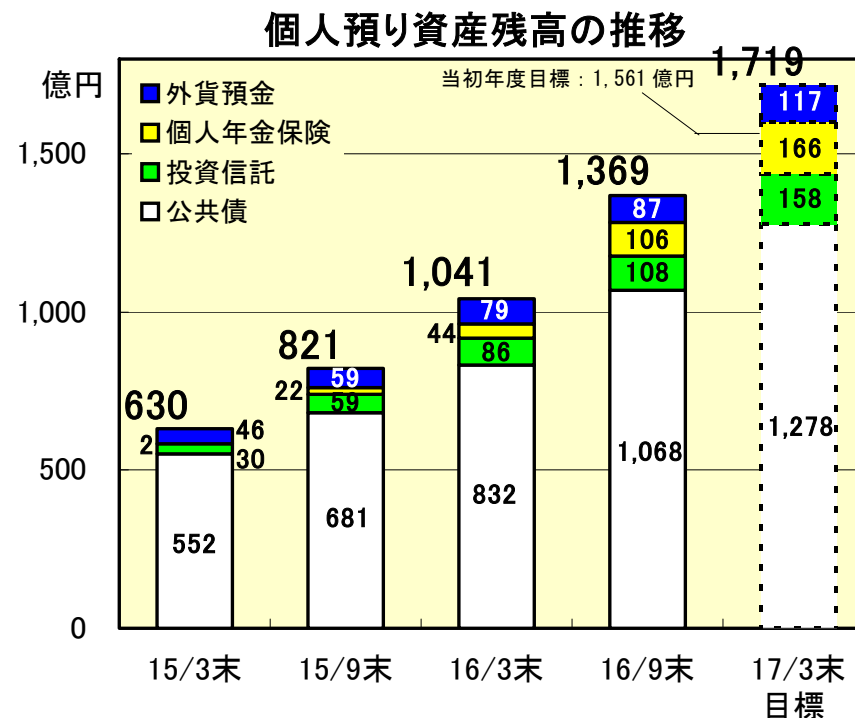


## 個人取引の推進 《預り資産の増強》

- ◆「個人預り資産グロアアップ350」運動の展開
  - ☞ 16/上は 250 億円の増加目標に対し 328 億円の増加
  - 16/下は 350 億円の増加目標を設定

当初年度増加目標を3割上方修正

- ◆マネーアドバイザーによる営業店支援
  - …預り資産推進のための公募制チーム
  - ☞ 16/上は取引先 222 先を訪問（うち 158 先成約）
  - ☞ 取引先企業の従業員向けセミナーの開催（16/下）
- ◆富裕層囲込みの強化
  - ☞ 資産運用セミナーの開催（県内各地を巡回、シルバー層 100 名前後を対象）



### <預り資産項目別推進内容>

- 公共債 …………… 個人向け国債を中心に推進強化
- 投資信託 …………… ● 3 商品の追加（16/10、グローバル債券型・米国 REIT 型・アジア株式型）、リスク軽減型の期間限定販売（16/12）  
● 優遇金利定期預金とのパッケージ販売（16/10）
- 個人年金保険 …… 顧客ニーズに応じて、変額／定額／外貨建／年金払積立傷害を積極的に販売
- 外貨預金 …………… キャンペーン実施による販売強化（16/12～17/1）

### 投資信託・個人年金の役務収入の推移

(単位: 億円)

	15/下	16/上	16/下目標
投資信託	0.5	0.7	1.2
個人年金	0.3	0.9	0.8
合計	0.8	1.6	2.0

## 収益力の強化 《資金運用力の強化》

### ■ 長・短一体となった資金運用の増強と収益の確保

～マーケット部門組織体制再編（16/6）の効果発揮

#### 〔有価証券〕

##### ◆安定収益の確保

☞国債…中期（3～7年）を中心に投資

変動利付国債への投資拡大

16年度下半期純増目標額：650億円

##### ◆運用効率の向上

☞外債（円建を含む）の積上げ

16年度下半期純増目標額：300億円

☞ABS、私募投信等オルタナティブ投資の拡大

☞オプション、レポ信託、債券貸借取引等の活用

#### 〔市場性資金〕

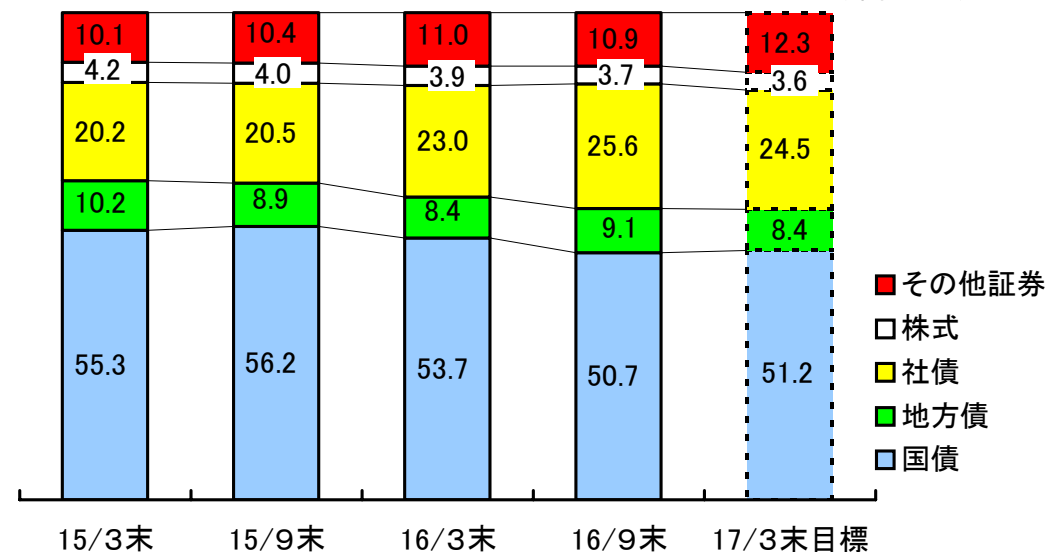
##### ◆オープン市場での運用の継続

☞債権流動化商品、投資CP等

##### ◆インターバンク市場での機動的な運用

（円投を含む）

有価証券ポートフォリオ構成比の推移（単位：％）

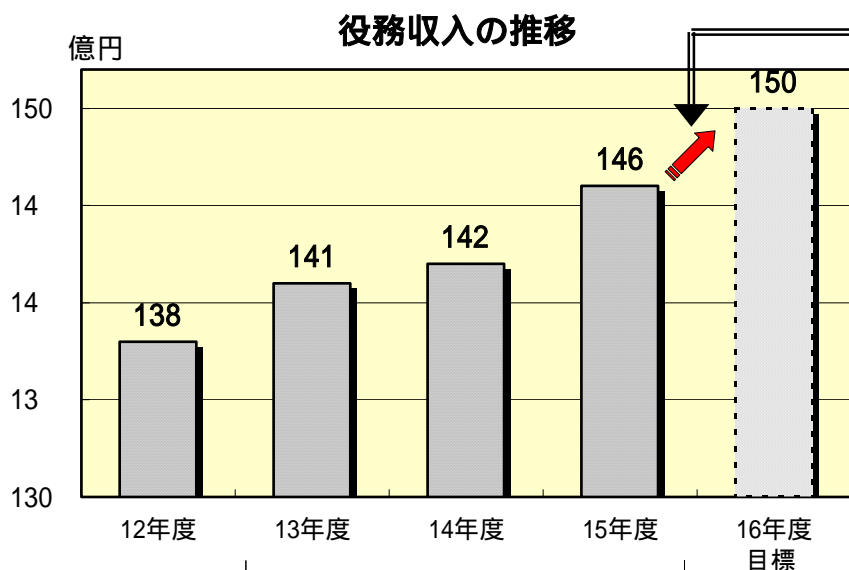


変動利付国債	918	1,471	2,100
外債	1,334	1,499	1,800

円貨建債券デュレーションの推移

期末	15/3末	15/9末	16/3末	16/9末	17/3末スナズ
デュレーション	2.823	2.823	2.778	2.542	2.5程度

# 収益力の強化 《役務収益の増強／経費の削減》



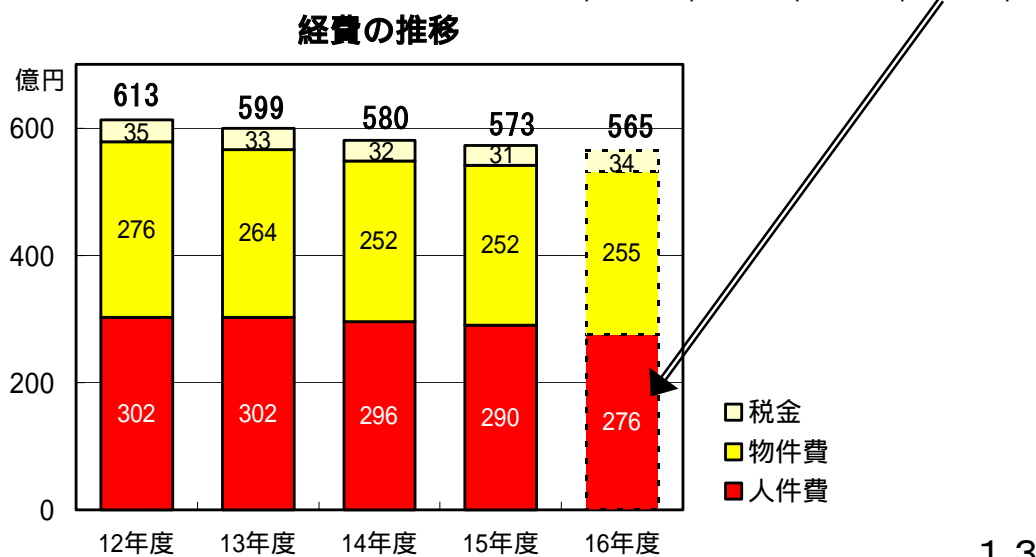
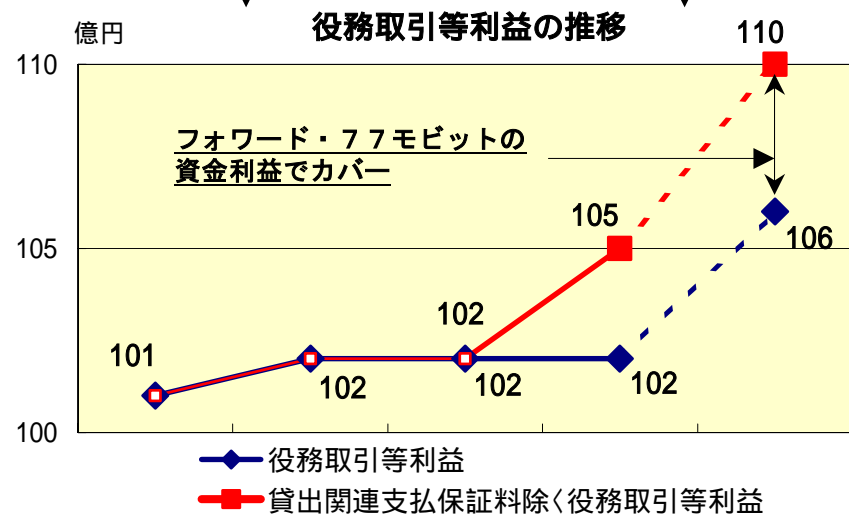
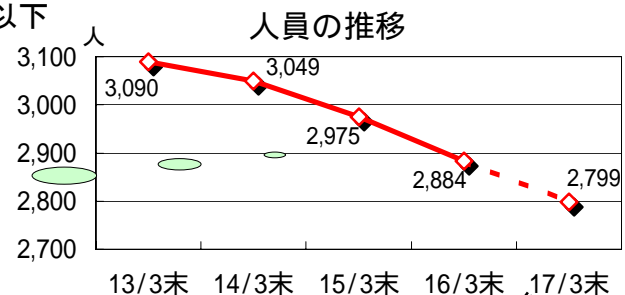
◆主な増収要因

- 預り資産の販売強化：2.2 億円
- 役務収益増強運動等：1.4 億円
- 為替手数料の引上げ：1.0 億円

◆人員の削減

- 17/3 末：2,800 人以下
- パートの有効活用

4年間で約10%減

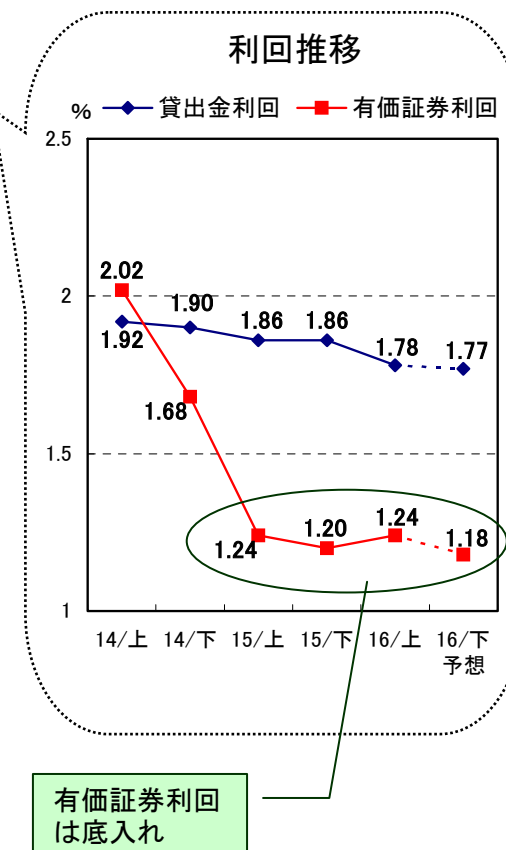


4. 今後の展望

# 平成16年度損益予想

(単位：億円)

	14年度		15年度		16年度	
	(実績)	前年度比 増減額	(実績)	前年度比 増減額	(予想)	前年度比 増減額
業務粗利益	895	▲ 49	851	▲ 44	837	▲ 14
資金利益	803	▲ 66	751	▲ 52	742	▲ 9
役務取引等利益	102	0	102	0	106	4
経費	580	▲ 19	573	▲ 7	565	▲ 8
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	315	▲ 30	278	▲ 37	272	▲ 6
一般貸倒引当金繰入額	▲ 9	▲ 84	▲ 60	▲ 51	▲ 88	▲ 28
業務純益	324	54	338	14	360	22
臨時損益	▲ 160	79	▲ 174	▲ 14	▲ 160	14
株式等関係損益	▲ 51	▲ 73	2	53	▲ 2	▲ 4
不良債権処理損失	78	▲ 171	172	94	150	▲ 22
経常利益	162	132	164	2	200	36
特別損益	1	▲ 4	65	64	▲ 16	▲ 81
当期純利益	78	55	121	43	110	▲ 11





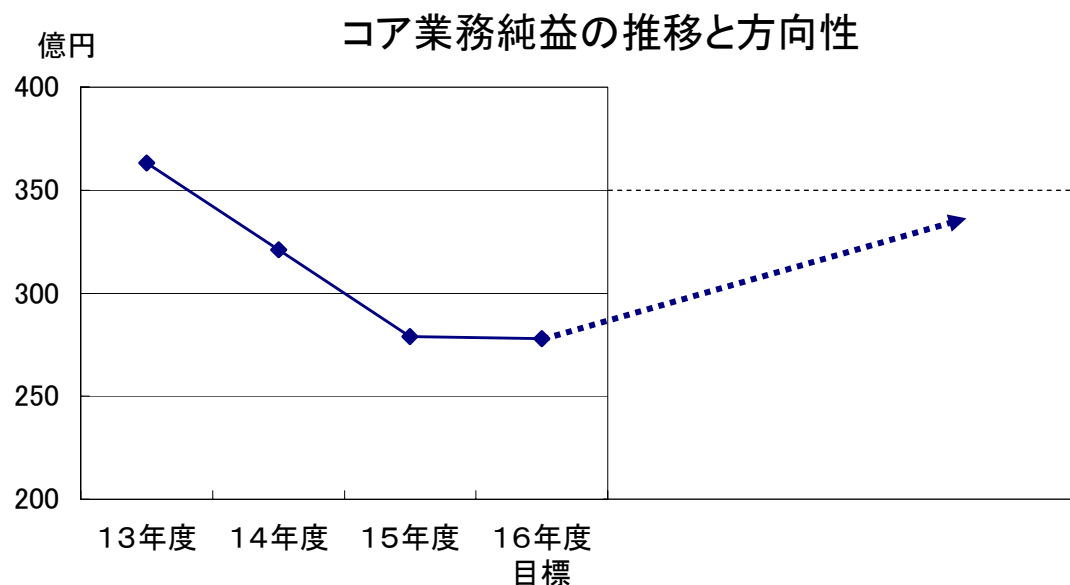
## 中期経営計画基本目標の状況

	13年度	14年度	15年度	16年度予想 (中計基本目標)	
I. 営業目標					
貸出金 (億円)	31,926	31,526	31,355	31,400 <sup>以上</sup>	31,460
うちコア貸出金 (億円)	29,861	29,520	29,109	29,500 <sup>以上</sup>	29,500
II. 収益目標					
業務純益 (億円)	270	324	338	310 <sup>以上</sup>	360
III. 効率性目標					
OHR (%)	63.40	64.84	67.28	68.00 <sup>以下</sup>	67.50
IV. 健全性目標					
自己資本比率 (%) (国内基準)	9.96	9.90	10.60	10.00 <sup>以上</sup>	11.10
不良債権比率 (%) (金融再生法開示債権ベース)	7.81	8.09	6.28	6.09 <sup>以下</sup>	5%台

## 次期中期経営計画に向けて

### ■ 収益力強化の追求（コア業務純益の増加を目指して）

◆ 営業力の強化、経営効率の改善による収益力の回復



(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

- ★ 営業力の強化
  - ・ 貸出資産の量的拡大
  - ・ 預り資産の増強
  
- ★ 経営効率の改善
  - ・ コストの逡減
  - ・ 資産の収益性向上

↓↓

**収益力強化**

本資料の将来の業績に関わる記述については、その内容を保証するものではなく、経営環境の変化等による不確実性を有しておりますのでご留意下さい。

・本件に関するお問い合わせ先

株式会社七十七銀行 総合企画部

022-267-1111

企 画 課 (内線 3010~3011)

主 計 課 (内線 3050~3051)

広報・関連事業課 (内線 3020~3021)

・インターネット・ホームページ・アドレス

<http://www.77bank.co.jp/>